

生活委員会の取り組み

生活委員が「ふわふわ言葉」と「チクチク言葉」についてポスターを作ってくれました。クラスに掲示されています。「チクチク言葉」ではなく、「ふわふわ言葉」を使うことでどんな効果があると思いますか？

言葉には力があります。それは、現代人の感覚とは少しずれるところもあって、現代の人は言葉を「道具」としか考えないことが多い。でも実はそうじゃなくて、**言葉が世界を作るんだ**、ということに気が付くと、言葉への考え方は変わってくる。なんだか難しい話だね。詳しく話し出すと長くなるので、気になる人はこれを書いている先生に聞きに来てください。あるいは池田晶子さんの書いた「14歳の君へ」という本を読んでもらいたいかなと思います。二中の図書館にもあったんかじゃないかな？

さて、そんな力を持った言葉。みんなも多分、**言葉が人間の心を左右するもの**だということは知っているよね。きっと**大事な人には大事な言葉を使うし、憎らしい人には傷つける言葉を使ってしまう**りするでしょう。でももしも人間が言葉を支配しているのではなくて、**言葉が人間を支配している**と考えたらどう？何を言っているんだ？って思うかもしれないけど、言葉が世界を作るとしたら、それは**みんなから発せられた言葉そのものがその人自身を示していく**ということ。

つまり、「チクチク言葉」を発するということは、一見周りを傷つけると思うかもしれませんが、**実はその言葉を発した自分が傷ついているのかもしれない**、ということ。そんなこと思ってもみなかったかもしれないけど、もしそうだとしたらどう思う？

「ふわふわ言葉」を使うことは周りを大切にすること以上に、実は**自分を大切にすることにつながるんじゃないかな**。もちろん周りもそうですが、**自分のことを大切に出来る79期生でいてほしい**。生活委員の取り組みを見て、そんなことを考えました。



君のいない明日からの日々を 僕は きっと…

これは3年生が卒業式で歌うRADWIMPSの「正解」という曲の歌詞です。3年生は先週私立入試を終え、これからは公立入試、そして卒業式へと向かいます。もう1か月を切りました。

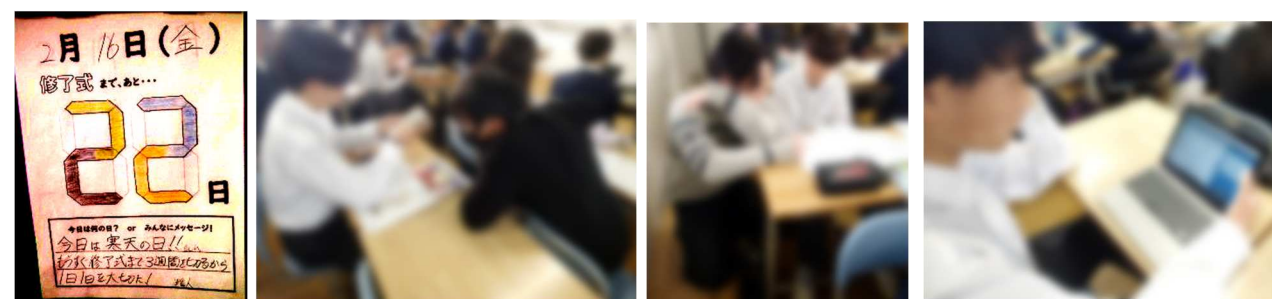
別れの時が近づけば、何気ない日々を惜しんだり、もっとこうしておけばよかったなんて思うこともあるでしょう。今まさに3年生はそんな思いを持っていると思います。

1年生である**みんなも2年後にはそんな別れや進路選択を必ずすること**になります。卒業が近づいてから気づいては遅いこともあります。あるいは**1年生の1年間ということを区切りにするなら、今の当たり前も2か月もすれば当たり前じゃなくなってしまう**ということです。

さみしいですが、クラスは絶対に変わるし、今1年生所属の先生たちも全員がみんなと一緒に来年もいられるかはわかりません。

だからこそ、卒業前に振り返った時に、**1年生の時は本当に良かったな**と思えるように、あと少しの日々を大切に過ごしたいなと思っています。

そして、**来週からはテスト一週間前**です。これも一緒。受験前に後悔をすることのないように、今はまだ見当もつかないかもしれませんが、自分が行きたい！と思える高校に合格した時に、「**1年生の時から頑張っていて良かったな**」と思えるように、学年末テストに向かい始めよう。今からでも遅くない。**1年生の最後です**。勉強するのは大変だし、分からないことが多かったりするとどうしてもしんどく思うかもしれないけど、これも学年全体でいい雰囲気を作っていけたらと思います。



あと22日。試験も近づき、1時間目の前からもしっかり学習。PCでの学習も当たり前になってきました。

来週の予定

日付	行事	持ち物や連絡
2/19(月)	通常時間割(50分×5)	
2/20(火)	通常時間割(50分×6)	放課後学習会(国・社)
2/21(水)	特別時間割(50分×6)	放課後学習会(理)
2/22(木)	特別時間割(50分×6)	放課後学習会(英)
2/23(金)	天皇誕生日	